

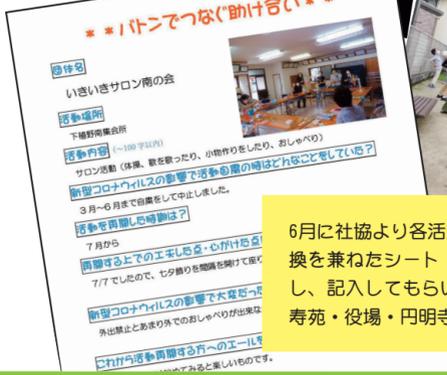
コロナ禍でも、みんなでがんばってます！

助け愛隊サークル いきいきサロン

活動順次再開中！！

3月頃～5月まで新型コロナウイルスの影響により、多くの地域福祉活動団体が自粛してまいりました。一方、自粛中も青空の下でできるラジオ体操を続け、互いの健康チェック＆安否確認を行ったり、お手紙やオンライン通信（zoomやLINE）を活用したりして、情報交換や活動を継続している団体がありました。

まだ全ての団体ではありませんが、6月よりコロナ対策を行い、活動が再開しています。個人宅やスペースに限りがある場所での開催となる高齢者の居場所づくり運営団体は、換気と消毒を徹底し、縁側でおしゃべりするなど工夫されています。



みんなで支え合おう 助け合おう



6月に社協より各活動団体代表者へ、お互いの情報交換を兼ねたシート「バトンをつなぐ助け合い」を渡し、記入してもらいました！※集まったシートは長寿苑・役場・円明寺ヶ丘自治会館・社協に展示中！

ことぶき会 新企画 お元氣ですか？ 声を届けよう！

8月中旬より配付開始。11月に集まったお返事カードは、町内公共施設内で掲載予定

社会福祉協議会より、6月コロナ禍における安否確認兼ねて生活状況確認として、「ことぶき会」（独居高齢者の会）の会員宅へアンケートを実施。そこから、参加呼びかけにて集まった会員の中のサポーターと共に、会員同士の横のつながりとしてお手紙交流事業「お元氣ですか？声を届けよう！」と立ち上りました！



手作りの竹製専用ポスト
高さは40cm前後



たすけあしたーい 助け愛隊 サポーター養成講座

今改めて、「人とのつながり・交流の大切さ」が再認識されています。今だからこそ、大山崎町でできる助け合いのある居場所づくりについて一緒に学びませんか？

- 対象者
- ①介護予防や健康に関心がある方
 - ②町内で介護予防活動などボランティア活動に取り組みたい方（町内在住65歳以上または介護予防活動普及・啓発、活動の育成・支援に携わる方）

サポーター認定の条件
第1～4回目の内、2回以上と5回目の計3回受講された方

■会場 大山崎ふるさとセンター3階
■時間 14：00～15：30

- 日程
- 第1回目10/9（金）
 - 第2回目10/20（火）
 - 第3回目11/3（火・祝）
 - 第4回目11/19（木）
 - 第5回目11/27（金）

定員 各回30名まで（先着順）

*コロナ禍で開催中止・内容変更になることもあります。

助け愛隊サポーターとは？

介護予防の必要性や基礎知識、地域づくりの重要性について学び、自ら介護予防に取り組むとともに地域での介護予防活動の推進を担える方。
※サポーター3人以上集まり、且つ町が認める一定条件を認められた団体には町より助成金を受け、助け愛隊サークル団体登録し活動できます。



くらし助け愛サポーター登録条件

第1・2回受講された方（既に登録した方も第1・2回受講で更新）

くらし助け愛サポーターとは？

日常生活におけるちょっとした困りごとを利用者としてくらし助け愛サポーター（有償ボランティア）と一緒に活動し、地域の助け合いの輪を広げ、利用者自身の日常生活動作を高める事を目的としています。現在の活動内容は、ごみ出し・水やり・話し相手。

介護者の会

介護という現実をひとりで抱え込まずに、同じ立場の人と話すことで、心と身体の負担をやわらげませんか。自由なお話なので気軽にご参加ください。

対象 介護中の方・介護を終えた方
これから介護になるかなという方

おしゃべり

毎月第2金曜日
午後1時～2時30分
(10/9・11/13・12/11)
なごみの郷2階ボランティア室
参加費：無料

情報交換の場

マスク、水筒をお持ちください

息抜き

じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金

募金期間
10月1日～12月31日

厚生労働大臣の公示により左記の期間に赤い羽根共同募金が行われます。集まった募金は、大山崎町にお住いの援助や支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるような活動に使われます。皆さまの温かい助け合い精神により、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和元年度 助成額配分
赤い羽根共同募金 954,385円

高齢者福祉活動助成	50,000円
障がいのある方の福祉活動助成	150,000円
児童・青少年福祉活動助成	207,166円
住民全般の福祉活動助成	150,000円
大山崎町共同募金委員会の活動費	76,202円
京都府全体福祉活動・災害準備支援のために	321,017円

歳末たすけあい募金 895,543円

障がい者・児童支援事業助成	143,430円
母子会助成	100,000円
町内児童文庫助成	100,000円
小学校福祉・人権図書助成	59,440円
高齢者事業	120,000円
生活支援体制事業助成	47,000円
居場所づくり事業	200,000円
歳末たすけあい広報誌助成	70,000円
大山崎町共同募金委員会の活動費	55,673円



地域や家庭とのつながりを深める歳末の活動や事業へ
援助や支援を必要とする大山崎町の人たちのために

みんなで支え合う あったかい地域づくり 申請団体募集！！

助成公募申請受付開始

申請期間
11月1日～11月20日

「みんなで支え合うあったかい地域づくり」を目的として、福祉施設や福祉に関する団体などで、歳末に実施する地域や家庭とのつながりを深める福祉活動や事業に助成を行います。

対象団体
大山崎町内で活動する
★社会福祉法人やNPO法人
★自治会等の地域団体・福祉団体
及びボランティア団体

A 備品・物品 購入費
B 事業費
1団体につき 限度額 50,000円
AB同時に申請することも可能

対象事業
令和2年12月1日～令和3年3月31日 までに行う事業

※募金実績により限度額に満たない場合あり
※詳細は社協ホームページにて

★受付窓口・お問合せ ☎ 957-4100
大山崎町共同募金委員会（事務局は社協内）

高齢の方や障がいのある方へ

福祉サービス利用援助事業

高齢の方や障がいのある方が安心して生活できるようお手伝いします。例えば「役所からくる書類がよくわからない」「公共料金の支払いが不安」「福祉サービスってどんなの？」ということはありませんか？

こんな人が利用できます
認知症、物忘れのある方、知的障害や精神障害がある方で福祉サービスを利用するための手続きがよくわからなかったり、日常的な金銭管理をするのが不安な方。

福祉サービスの利用で困ってる…

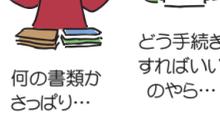
サービスを利用したいんだけど…



福祉サービスの情報を提供し、サービス利用をお手伝い

役所などからの書類の手続きが心配…

どんなサービスがあるのかな



役所からの書類の内容を説明し、手続きをご一緒に

通帳や印鑑の管理が心配…

印鑑をどこにしまったのか思い出せない



通帳や印鑑の管理または手助けします

公共料金などの支払いで困ったり心配だったり

公共料金、払ったかな？



公共料金の支払いや手続きをお手伝いします

こんなことを手伝います

- ・日常的な金銭管理
- ・通帳印鑑の管理
- ・書類の手続き
- ・福祉サービスの利用のお手伝い

- *支援開始までの手順
- 1、社会福祉協議会に相談
 - 2、専門員による訪問・面接
 - 3、支援計画を作成し、契約を締結
 - 4、生活支援員による支援開始



プライバシーは必ず守ります

- *ご利用料金
- 相談や「支援計画」作成までは無料
 - 「支援計画」に基づいて行うサービス1時間1000円
 - はんこ、通帳、書類などの保管料 月額250円（年間3,000円）
 - 生活保護を受けている人、市町村民税非課税世帯の方は利用料の負担はありません。
 - サービス提供に必要な移動費実費別途負担

【お問合せ、お申込み】
大山崎町社会福祉協議会
☎ 075-957-4100

新型コロナウイルス感染症の対応について

本会では、新型コロナウイルス感染症予防に万全を期しておりましたが、残念ながら8月下旬にデイサービスセンター「なごみの郷」において感染者が確認され、直ちに管轄保健所のご指導を得て、取り得る対応策全てについて真摯に取り組み、事業を再開することができました。この間、ご利用者・ご家族、関係介護事業所、地域住民の皆様にも多大なるご心配とご不便をおかけしました。今後とも職員一同、感染予防に努めてまいります。